

記者発表

記者発表資料
配付日

令和4年10月26日

■同時発表先：岡山県政記者クラブ、岡山市政記者クラブ、倉敷記者クラブ

小田川合流点付替え事業及び高梁川の環境整備事業の 事業再評価について審議します

～「第13回 明日の高梁川を語る会」をweb開催～

10月31日(月)に、「第13回 明日の高梁川を語る会」を開催します。

今回は、「高梁川直轄河川改修事業(小田川合流点付替え)の事業再評価」及び「高梁川総合水系環境整備事業の事業再評価」について、有識者のご意見をいただきます。

国土交通省中国地方整備局は、本年3月に変更をした、高梁川の河川整備の目標や具体的な実施内容を定めた「高梁川水系河川整備計画【大臣管理区間】(変更)」に基づき、河川整備や維持管理、環境整備等を行っています。

今回は、「真備緊急治水対策プロジェクト」に基づき前倒しで実施している小田川合流点付替え事業と、高梁川下流にある潮止堰の魚道改良を実施してきた環境整備事業に関する事業再評価について、審議を行います。

- 日時 令和4年10月31日(月) 14:00～16:00
- 場所 岡山河川事務所2階会議室 (岡山市北区鹿田町2丁目4番36号)
- 議題 高梁川直轄河川改修事業(小田川合流点付替え)に関する事業再評価について
高梁川総合水系環境整備事業に関する事業再評価について
- 委員 別紙のとおり
- その他
 - ✓ 会議は、WEB 会議方式にて、公開で行います。
 - ✓ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、WEB 上でのみ傍聴が可能です。
 - ✓ 取材希望の方は、会場にて取材・傍聴が可能です。会議進行の都合上、カメラ撮影は冒頭挨拶までとさせていただきます。
 - ✓ 傍聴及び取材をご希望される方は、10月28日(金)13時までにメールにて、以下のとおり申込みください。期日までに申込みをいただいた方に、視聴用 URL 及び会議資料を送付します。
 - ・件名: 【傍聴希望】第13回明日の高梁川を語る会
 - ・本文: 氏名(ふりがな)、所属、連絡先(電話番号・メールアドレス)、
会場での取材希望の有無、カメラ撮りの有無
 - ・送付先: info-okakawa@cgr.mlit.go.jp
 - ✓ 会議の資料及び議事録は、後日、下記のウェブサイトに掲載します。
http://www.cgr.mlit.go.jp/okakawa/kouhou/seibi/takahasi/taka_seibi_index.html

【問い合わせ先】

<会議全般、高梁川総合水系環境整備事業に関すること> TEL:086-223-5101 (代表)
岡山河川事務所 副所長 松本 倫明 (内線:205)

上席専門職 堀井 信裕 (内線:350)

<小田川合流点付替え事業に関すること> TEL:086-697-1020 (代表)

高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所 副所長 濱本 賢太郎 (内線:204)

工務課長 藤井 泰宏 (内線:311)

「明日の高梁川を語る会」委員名簿

< 委員 >

氏名	職名	専門分野
阿部 宏史 (あべ ひろふみ)	環太平洋大学 副学長	都市・地域計画学 経済
宇佐美 英司 (うさみ えいじ)	岡山弁護士会	法律
岡山 一郎 (おかやま いちろう)	山陽新聞社 論説主幹	地域振興
齋藤 光代 (さいとう みつよ)	広島大学 大学院 先進理工系科学研究科 准教授	水域環境学
清家 章 (せいけ あきら)	岡山大学 学術研究院 社会文化科学学域 教授	考古学
近森 秀高 (ちかもり ひでたか)	岡山大学 学術研究院 環境生命科学学域 教授	流域水文学
中田 和義 (なката かずよし)	岡山大学 学術研究院 環境生命科学学域 教授	保全生態学 (水生動物)
西垣 誠 (にしがき まこと)	岡山大学 名誉教授	地盤環境解析学
波田 善夫 (はだ よしお)	岡山理科大学 名誉教授	環境 (植物)
前野 詩朗 (まえの しろう)	岡山大学 学術研究院 環境生命科学学域 特任教授	河川工学 (水工学)
丸山 健司 (まるやま けんじ)	日本野鳥の会 岡山県支部長	環境 (鳥類)
山野井 英夫 (やまのい ひでお)	元 岡山県農林水産総合センター水産研究所 所長	漁業

< オブザーバー >

氏名	職名	専門分野
赤穂 良輔 (あこう りょうすけ)	岡山大学 学術研究院 環境生命科学学域 准教授	河川工学 (水工学)

(敬称略 五十音順)